耕三の会

能「自然居士」長山 耕三

忍辱之舞

令和 6 年 3 月 24 日(日) 午後 3 時 開演（午後 2 時15分 開場）

会場 大槻能楽堂

能　「自然居士（じねんこじ）」

雲居寺（うんごじ）門前で自然居士（シテ）が七日間の説教を行っていると最終日に一人の少女（子方）がやってきて、自分の身を売って手に入れた小袖（着物）を供養の品として両親の供養を願い出る。しかし人買い（ワキ・ワキツレ）がやってきて少女を連れ去ってしまう。健気さに心を打たれた自然居士は後を追いかけ、琵琶湖のほとりで追いつくと舟に乗り込んで引き留める。人買いは一度買い取った少女を返すわけにはいかないと言い、自然居士は一緒についていくと言って舟から降りようとしない。人買いは仕方ないので渋々少女を返すことにするが、ただ返すのは口惜しいので、自然居士をいたぶることにする。自然居士は人買いの言われるままに舞を舞いササラをすり鞨鼓を打って、当時流行していた様々な芸を見せ、無事少女を取り返して都へ戻っていく。

観世流能楽師・長山耕三主催「耕三の会」
観世喜正師、本年は野村昌司師のほか、シテ方・ワキ方・囃子方・狂言方を跨ぐユニット「能楽【談】ディズム」のメンバーなど、多くの方々のご助力を得て、今回も催させていただきます。
挑むのは流祖・観阿弥の得意芸だったとされる《自然居士》。前回上演した直面の現在能《鉢木》に対し、《自然居士》は面を掛ける現在能で、その表現の差を感じていただければと思います。また能楽にも精通された歌人の梅内美華子氏による解説や、能楽研究者の朝原広基氏によるスマホ de 解説（実況解説。無料ですが、イヤホンが必要）も用意しており、初めての方にも楽しんでいただける工夫をしております。丁々発止の活劇能をお楽しみください。

長山　耕三
シテ方観世流能楽師

昭和 48 年生まれ。観世喜之に師事。
故 長山禮三郎長男。芦屋在住。
公益社団法人能楽協会会員。
重要無形文化財総合指定保持者。

令和 6 年 3 月 24 日　15 時開演

独吟　**草子洗小町**　観世　喜正

舞囃子　**絵馬**

天照大神	野村　昌司	笛	藤田　貴寛
天鈿女命	上野　雄介	小鼓	曽和　鼓堂
手力雄命	長山　芽生	大鼓	佃良　太郎
		太鼓	中田　弘美

地謡　坂　真太郎　井戸　良祐　今村　哲朗　石井　寛人

ナビゲーター　梅内美華子

休憩　20 分

能　**自然居士**
忍辱之舞

シテ	自然居士	長山　耕三
子方	女児	長山　三誉
ワキ	人買人	野口　能弘
ワキツレ	人買人	梅村　昌功
アイ	門前ノ者	大藏　教義

笛　藤田　貴寛
小鼓　曽和　鼓堂
大鼓　佃　良太郎

後見　佐久間二郎
坂　真太郎

地謡　観世　喜正
中森　貫太
馬野　正基
長山　桂三
林本　大
中森健之介
上田　顕崇
金子仁智翔

（終演予定 17 時 30 分頃）

ナビゲーター　梅内美華子
歌人。馬場あき子に師事、「かりん」編集委員・現代歌人協会理事

チケット取り扱い

令和 6 年 1 月 22 日（月）発売

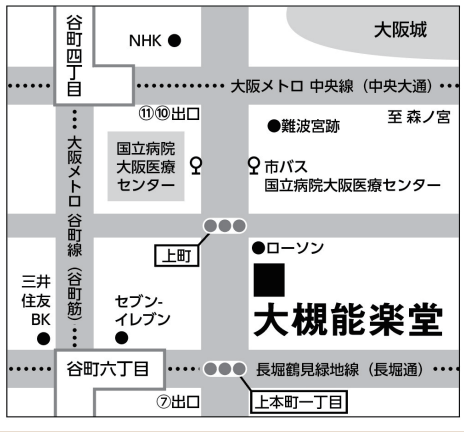
■前売り券

全席指定￥5,000（当日￥6,000）
学生券￥3,000（当日￥4,000）

お問い合わせ・お申し込み

芦屋能舞台
TEL:0797-26-6290
Email:info@ashiya-nohbutai.com
ローソンチケット（Lコード：53249）

会場のご案内



駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

〇大阪メトロ「谷町四丁目」下車、⑩番出口を出て南へ約 300m（⑪番出口にエレベーター有り）
又は「谷町六丁目」下車、⑦番出口を出て北へ約 350m。（⑦番出口にエレベーター有り）
〇市バス「国立病院大阪医療センター」下車南へすぐ。
※大阪駅から 62 系統「住吉車庫前」行き乗車。
※「あべの橋」（天王寺）から 62 系統「大阪駅前」行き乗車。

▶公益財団法人大槻能楽堂
tel.06-6761-8055 fax.06-6761-3399
〒540-0005 大阪市中央区上町 A 番 7 号
URL http;//www.noh-kyogen.com E-mail info@noh-kyogen.com

無料　スマホ de 解説

ご自身のスマートフォンとイヤホンで無料音声ガイドをご利用いただけます。

※「スマホ de 解説」は、スマートフォンで当日配布いたします QR コードを読み取るだけで解説を聴くことができます。ご利用の場合は、スマートフォンとイヤホンを必ずご持参ください。公演当日のみご利用いただけます。

『スマホ de 解説』の解説者　**朝原広基**
「能楽と郷土を知る会」代表、能楽学会・藝能史研究會会員・能の言葉を読んでみる会主催

提供：一般財団法人　衆我財団

会を継続させて頂けるよう、皆様の御協賛をお願いしております。何卒宜しくお願いいたします。